

研究成果発表上の原則

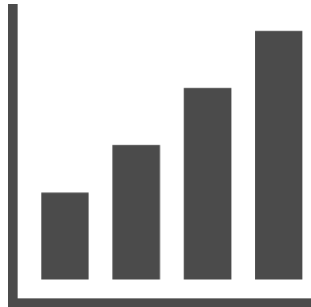
(責任あるオーサーシップ, 不適切な発表, 社会への発信)

『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』
(グリーンブック) 64-75

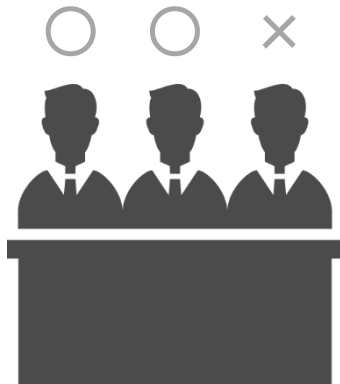
- 責任ある発表が満たすべき基準 (ORI)



研究についての十分かつ公平な記述



結果についての正確な報告



知見についての誠実かつ公平な評価

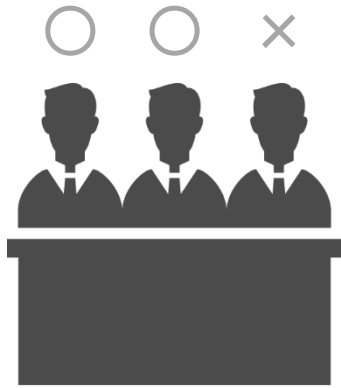
- クレジット：研究への貢献を認めること

オーサーシップ
(論文著者)

引用
(先行研究)

謝辞
(助成元等)

- クレジットが大切な理由



研究論文の評価

- 当該研究の適切さの評価
- 科学研究としての評価（被引用数）



科学者個人の評価

- 就職・昇進といったキャリア
- 研究費獲得などに影響

- オーサーシップの条件

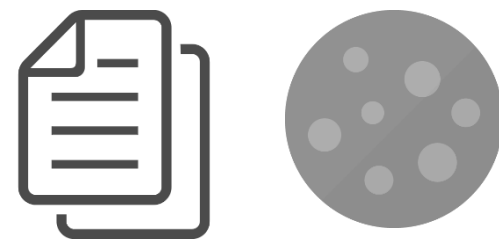
- 1. 研究の構想・デザインや，データの取得・分析・解釈に実質的に寄与していること
- 2. 論文の草稿執筆や重要な専門的内容について重要な校閲を行っていること
- 3. 出版原稿の最終版を承認していること
- 4. 論文の任意の箇所 of 正確性や誠実さについて疑義が指摘された際，調査が適正に行われ疑義が解決されることを保証するため，研究のあらゆる側面について説明できることに同意していること
 - 国際医学雑誌編集者委員会の投稿統一規程

不適切な研究成果発表の例

- ギフト・オーサーシップ
- ゴースト・オーサーシップ



-
- 二重投稿・二重出版
 - サラミ出版 (分割出版)



-
- 先行研究の不適切な参照
 - 著作権違反、不適切な引用など

参考

- 『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』（グリーンブック） 64-75
- 東北大学学習・研究倫理教材Part2
- 東北大学における研究成果を適切に発表するための指針
 - <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/fb/happyoushishin%EF%BC%88h29.12%EF%BC%89.pdf>
- 東北大学における公正な研究推進のための共同研究等実施指針
 - <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kenkyo/fb/kyoudokenkyu.pdf>